



地域医薬品情報共有クラウドサービスのご紹介

株式会社ファルモ

2025年10月

会社概要

会社名	株式会社 ファルモ
設立	2012年5月
代表者	代表取締役社長 廣井嘉栄
所在地	〒163-1428 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー52階
事業内容	・調剤薬局向けソリューションの開発・運営 ・調剤情報を活用した各種ソリューション開発・運営 ・ヘルスケア業界向け求人媒体事業の開発・運営
資本金	100,000,000円
主要株主	株式会社エムティーアイ 廣井 嘉栄
免許 認証	有料職業紹介業（13-ユ-3074789） Pマーク・ISMS 日本ブロックチェーン協会正会員 Aster Japan Lab会員



事業沿革

2012年5月	当社設立、電子お薬手帳事業開始
2015年5月	株式会社エムティーアイを割当先とする第三者割当増資を実施
2015年8月	電子お薬手帳リニューアル。調剤情報ハブシステム「ファルモクラウド」に連携するお薬手帳としてOEM提供を開始
2015年12月	有料職業紹介、一般人材派遣業免許を取得
2018年10月	地域医療連携システムと薬局をつなぐ「ファルモクラウドID-Link連携サービス」をリリース
2019年9月	薬局向け在庫管理支援システム「EveryStock」リリース
2020年4月	医療ヘルスケア業界向け求職サイト「ジョブメディカ」リリース
2021年9月	薬局向け監査支援システム「EveryPick」リリース

Our Mission

薬局をつなぐ。地域をつなぐ。未来の医療をつなぐ。

ファルモは、薬局をはじめとする医療機関や医療を取り巻く様々な主体を「つなぐ」ことですべての当事者にとって幸せで持続可能な医療の実現を目指します。
私たちは、未来の医療を共に創り上げるパートナーです。



広井 嘉栄 代表取締役社長兼CEO/薬剤師

- ✓東京理科大学薬学部卒業後、INTEC Web and Genom Informaticsにて遺伝子解析業務に携わる
- ✓その後、医療情報学分野へ進み、神戸大学医学部附属病院、東京医科歯科大学特任助教を経て、世田谷区にあるゆずき薬局の薬剤師として小児医療の現場に立ちながら「ファルモ」を開発
- ✓2012年、株式会社ファルモとして独立
- ✓東北大学大学院医学系研究科 博士課程修了（医学博士）



清川 真也 常務取締役兼COO/薬剤師

- ✓京都大学薬学部卒業後、複数の病院・調剤薬局にて薬剤師としての業務経験を蓄積。
- ✓その後KPMGヘルスケアジャパン株式会社に参画し、ヘルスケア関連産業における戦略立案、デューディリジェンス、リストラクチャリング等のアドバイザリーサービスに従事。
- ✓2019年、CFOとしてファルモに入社。
- ✓国際医療福祉大学大学院 医療経営管理分野 医療経営戦略コース修了（h-MBA）



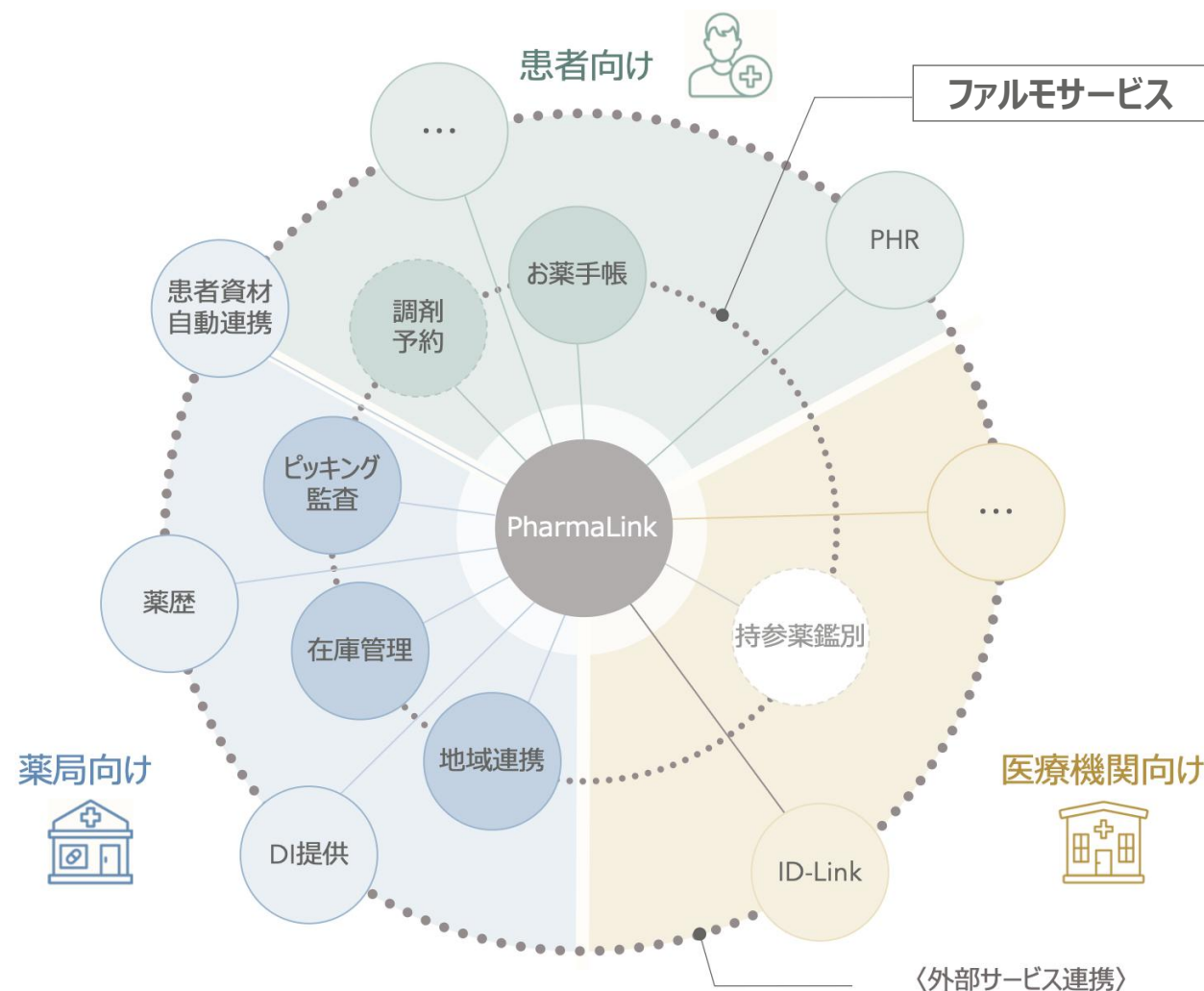
宮 英嗣 フェロー/薬剤師

- ✓摂南大学薬学部卒業後、複数の病院・調剤薬局にて薬剤師として現場経験を積む。
- ✓調剤業務に携わる一方で、独学でプログラミングを学び、現場に必要なシステム開発に取り組む。
- ✓2012年、ファルモに入社。設立メンバーとして電子お薬手帳「ファルモ」、在庫共有システム「Every」、調剤情報ハブシステム「ファルモクラウド」など複数のプロダクトを手がけ、2019年、CTOに就任。2025年より生成AIの実装に向けフェローとしてR&Dに特化。

ファルモクラウドとは

つながる力が、医療を変える。

ファルモクラウドは、患者・薬局・医療機関に対して、自社プロダクトのみならず、他社サービスとの連携を通じて、様々な価値を創出し提供しています。



目的：日薬アクションリストの遂行

・日薬アクションリスト Action 1-6

- ① 地域における薬局機能の把握（リスト化）・地域での活用
- ② **地域の医薬品情報の把握・共有**
- ③ 地域の医療体制と薬局機能の分析・課題発掘及び対応策の検討（地域・場面ごとに検討）
- ④ 休日・夜間における医薬品提供体制の構築・強化
- ⑤ 在宅医療における医薬品提供体制の強化
- ⑥ 離島・へき地、薬局がない地域への対応

※上記を実施する際に、薬局高度化推進事業予算申請が可能
但し、②に使用できる補助金は予算は50%

【地域薬剤師会】

市町村単位を基本として自治体や他職種団体と連携し、「地域体制」としての医薬品提供体制の再構築・強化に取り組む。

【薬局】※会員・非会員を問わない

自薬局の機能に応じ、地域薬剤師会のもと地域の他の薬局と連携し、地域としての医薬品提供体制に尽力する。

目的：日薬 Action 2 補足

地域薬剤師会の取組事項

- 地域の医薬品情報の把握・共有の取組を進める（地域医薬品集の作成）

【補足説明】

- ・ 収集する情報の範囲は地域のニーズや実現可能性に応じて検討する。
 - 品目情報・・・地域の薬局が取り扱う医薬品の情報共有
 - 在庫情報・・・可能であれば上記に加え、在庫情報も含めた情報共有
- ・ 課題のある医薬品や場面から取り組むことも検討いただきたい（例：麻薬、高額医薬品、希少疾病医薬品、在宅医療、等）
- ・ 薬局の業務負担にならないよう、レセコン情報や在庫管理システムの情報を活用することを検討する。
- ・ また、地域医薬品集の作成は、非会員含め多くの薬局が参加し、長きにわたり継続することでその価値を発揮する。よって、業務・費用負担の両面から、地域において「なるべく負荷が少ない持続可能な方策」を検討・選択する必要があると考える。必ずしも一からの構築を前提とするものではなく、例えば、民間企業が提供する医薬品情報共有サービスの活用も検討する。
- ・ 例えば試行的に、各薬局の情報を集めてみる（例えば、エクセル等を用いて一元化することで薬剤名での検索やソートが可能となり、活用策が検討できる可能性も）なども検討いただきたい。
- ・ 本アクションリストは行政施策との整合性の観点から市町村単位の取組を基本としているが、特にシステムを導入する場合など、複数の地域薬剤師会の協働や都道府県薬剤師会単位で実施することなども検討いただきたい。

関連する補助事業

・ 薬局機能の高度化推進事業

Ⅱ 地域における薬剤師サービス提供体制の強化

379百万円 → 684百万円

1. 薬局機能の高度化推進

360(46)百万円

かかりつけ薬局・薬剤師をはじめとした地域を支える薬局の機能や薬剤師サービスの高度化を図るため、地域における医薬品提供体制の強化、医療機関-薬局間の情報連携の推進等、地域において求められる薬局の機能強化について調査・検討等を行う。

※上記とは別に、令和6年度補正予算において対物業務の効率化のための鑑査支援装置の活用等の調査・検討の経費（10百万円）を計上。

事業スケジュール

[illegible]

現状の課題

Action2「地域の医薬品情報の把握・共有」要点整理

【背景①：社会・産業の変化】

人口減少と働き方の制約で配送人員が不足し、小口・高頻度の補充が難化。加えて出荷調整・供給停止が続き、欠品時に即補充できない場面が増えています。だからこそ、地域で「どこに何がどれだけあるか」を即時に把握し、代替選択・在庫融通・優先配分を迅速化する必要があります。

【背景②：これまでのやり方の限界】

従来のExcel／掲示板／PDFによる採用薬リストは手作業更新で薬剤師会の負担が大きい。また対象が会員に限られ、非会員の大手チェーンやドラッグストアが抜け、地域全体像になっていない。結果、参加率とカバー率が不足し、供給体制の議論・設計に活かせていない。今後は自動更新かつ会員・非会員を含む常時参加型の仕組みが必要です。



【課題の本質】

これまで様々な採用薬情報共有の取り組みがあったが、結果として**参加率が低い**ことによって地域全体で「どこに何の医薬品があるか情報が不足」し、供給体制の議論や設計に活かされていきれていない。

弊社の課題への対策

$$\text{参加率} = \text{現場負担の軽減} \times \text{大手薬局の参加} \times \text{月額無料で運用}$$

現場負担の軽減

- 【課題】
採用医薬品データを手動更新にすると会員薬局の負担が大きく、当初は更新されても徐々に頻度が落ち、形骸化しやすい。未更新時の催促も薬剤師会の負担になっている。
- 【対策】
レセコンに専用アプリをインストールするだけで**自動更新**できる仕組みを活用し、会員側の作業と薬剤師会の催促業務を最小化する。

大手薬局の参加

- 【課題】
地域の医薬品情報を「地域全体像」として把握するには、会員薬局に加え大手チェーン薬局・ドラッグストアの参加が不可欠だが、参加率の確保が課題。
- 【対策】
大手チェーン／ドラッグストア本部と継続的に調整し、地域でのデータ活用の意義やホワイトリスト等の情報セキュリティを丁寧に説明。現在は**本部経由で調整**。（同等アプリケーションを大手へ導入の実績多数）

月額無料で運用

- 【課題】
単年度の補助金に依存すると補助終了後の費用負担が不透明になり離脱が発生し協賛も集まりにくい。持続的な運用・保守・改善のための費用構造が必要。
- 【対策】
ファルモクラウドは、地域連携・電子お薬手帳・監査システムなど調剤データを活用した有償サービス群を基盤に運営。これらの収益を活用することで、採用薬情報共有は**月額無償で提供**できる費用設計とし、継続運用を可能にする。

機能比較

比較項目		NSIPS連携 (本サービス)	レセプト連携	在庫情報連携	補足
データ更新	アップロード方法	自動	手動	自動	<ul style="list-style-type: none">レセプト連携は手動アップロードで手間がかかるため月単位の運用が多い。また、薬局の更新漏れが課題となるため、自動更新が推奨される。
	頻度	リアルタイム	月単位	リアルタイム	
データ精度		採用品目	採用品目	在庫数量	<ul style="list-style-type: none">在庫数量表示には各薬局が正確な棚卸データを保有している必要があり、地域薬局間の連携においては採用品目までが現実的。
導入・運用コスト		○	○	×	<ul style="list-style-type: none">在庫情報連携は比較的運用コストと導入コストともに高い。
拡張性		○	△	×	<ul style="list-style-type: none">NSIPSは、お薬手帳や地域医療連携など様々なシステムと連携することが可能。
利用許諾		要	不要	ケースによる	<ul style="list-style-type: none">NSIPSの利用には日本薬剤師会の利用許諾が必要。

システム説明

機能		説明	備考
基本機能	採用薬検索機能	<ul style="list-style-type: none">地域内の医薬品状況をリアルタイムで把握薬局間で不動薬の譲渡を促進薬局間での効率的な医薬品譲渡をサポート	医薬品・一般名検索が可能
	デットストック登録		他薬局にも自動で情報共有
	分譲依頼書		薬局間の行き違いを防止
オプション	災害時の医療体制状況の共有	<ul style="list-style-type: none">緊急時の医療体制・医薬品の在庫状況の共有調剤データを活用した地域医療構造分析複数PHR処方箋を一括応需し管理する機能	災害時、初動対応を支援
	調剤データ分析		地域の医薬品状況をレポート
	処方箋ポータル		新患獲得や受付業務を支援
開発予定	医療材料	<ul style="list-style-type: none">薬同様、医材の在庫共有・分譲機能	薬同様、医材情報も共有

参考地域の事例

ファルモクラウドの拡張性（各種ご支援）

災害対策

※回答を選択して、回答ボタンを押下してください。

■あなたの状態を選択し、回答してください。

☒ 無事

☐ 軽傷

☐ 重傷

☐ その他

■発令時刻(26日 18時18分)から

☐ 30分以内

☒ 1時間以内

☐ 2時間以内

☐ 3時間以内

☐ 3時間を超える

☐ 出勤できず

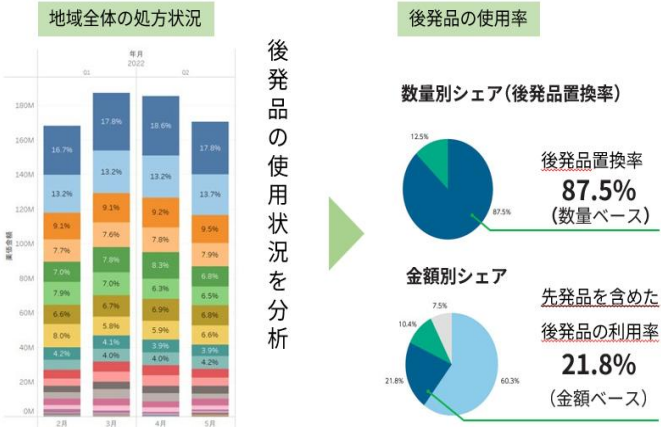
☐ 勤務中

コメント欄:

回答

災害時の医療体制状況の共有

データ分析



地域フォーミュラリー分析

日本薬剤師会様との連携サービス



N-Bridge 対象サービス

ファルモクラウドサービス企画

参考) 画面 検索イメージ

☰

薬局

🔔

👤

🏠

ダッシュボード

🔔

お知らせ (薬剤師会)

603

🔍

備蓄薬検索

📖

医薬品マスタ

🆘

災害支援

備蓄薬検索

操作マニュアル

一覧

設定

あだら

検索

☐ デッドストックのみ表示

☐ 自店舗で採用している医薬品のみ表示

前へ

1

2

3

...

18

次へ

346件

医薬品名	一般名	薬局名
アダラートL錠10mg	ニフェジピン徐放錠	マックス薬局
12.9円/錠	<div>半角数字</div>	錠
		0円
		<div>登録</div>
アタラックス錠10mg	ヒドロキシジン塩酸塩錠	マックス薬局
5.9円/錠	<div>20</div>	錠
		118円
		<div>登録</div>
アタラックス錠25mg	ヒドロキシジン塩酸塩錠	マックス薬局
6.2円/錠	<div>半角数字</div>	錠
		0円
		<div>登録</div>
アダラートCR錠20mg	ニフェジピン徐放錠	マックス薬局
14.9円/錠	<div>半角数字</div>	錠
		0円
		<div>登録</div>
アダラートCR錠40mg	ニフェジピン徐放錠	マックス薬局
27.3円/錠	<div>半角数字</div>	錠
		0円
		<div>登録</div>

PDF出力

マックス薬局

削除

アタラックス錠10mg

20錠

118.00円

削除

合計: 118円

参考) 画面 不動薬登録イメージ

三

ダッシュボード

お知らせ (薬剤師会) 2

備蓄薬検索

医薬品マスタ

災害支援

医薬品マスタ

医薬品名、一般名

デッドストック

調剤在庫の無い期間

検索

最初へ

前へ

1

2

3

...

36

次へ

最後へ

1758件

デッド	医薬品名 ▲	一般名	単位	YJコード
未登録	0.05W/V%マスキ水 0.05%	クロルヘキシジングルコン酸塩液	ML	2619702Q6045
未登録	10%サリチル酸ワセリン軟膏東豊	サリチル酸軟膏	G	2652701M2021
未登録	25mg アリナミンF糖衣錠			
登録中	5mc gチロナミン錠 5μg			
登録中	5mg コントール錠	クロルジアゼボキシド錠	錠	1124028F1030
登録中	5mg セルシン錠	ジアゼパム錠	錠	1124017F4049
未登録	ATP腸溶錠20mg「日医工」	アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物腸溶錠	錠	3992001F1343
未登録	AZ点眼液0.02% 5mL	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物液	瓶	1319703Q2124
未登録	D-ソルビトール経口液75%「コーワ」	D-ソルビトール液	ML	7990001S3054
未登録	EPLカプセル250mg	ポリエンホスファチジルコリンカプセル	カプセル	2189006M1058
未登録	FAD腸溶錠10mg「わかもと」	フラビンアデニンジヌクレオチド腸溶錠	錠	3131001F2219
未登録	L-ケフラール顆粒 375mg	セファクロル複合顆粒	包	6132005E1020
未登録	L-ケフレックス小児用顆粒 200mg	セファレキシン複合顆粒	G	6132002E1034
未登録	L-ケフレックス顆粒 500mg	セファレキシン複合顆粒	G	6132002E2030
未登録	MS冷シップ「タイホウ」	バップ剤	G	2649895S1028

不動医薬品の絞り込みができます

マニュアル

デッドストック登録はボタンを押しON/OFF。リアルタイムで他薬局様へ反映

参考) 画面 分譲依頼書イメージ

分譲手順

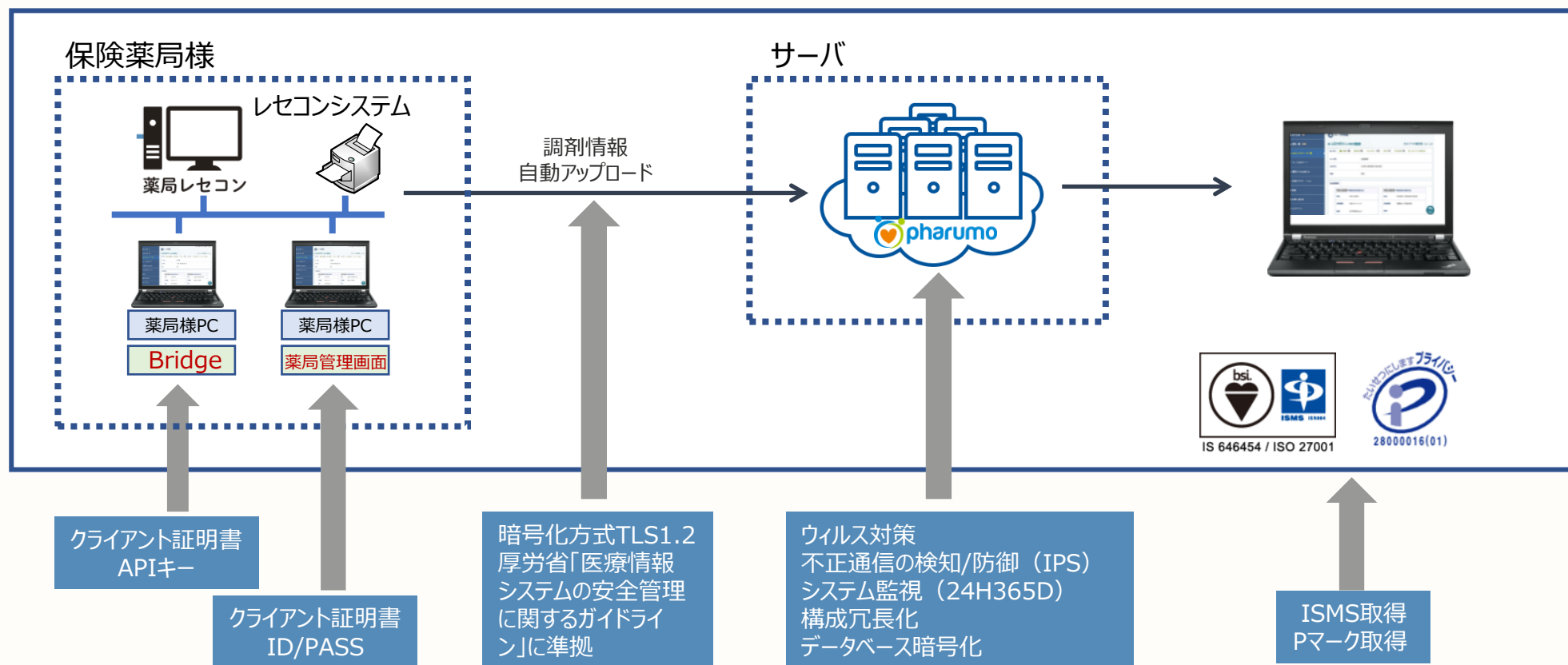
- ①EveryConnectから譲渡依頼書を発行（本書面）
- ②譲渡元に対し、TEL、FAXにて譲渡可否を確認
- ③（可の場合）本書面を印字の上、譲渡元薬局に受取に行く
- ④譲渡元は「使用期限」と「製造番号」を記入した本書を付けて譲渡先に薬を渡す

※入・出庫に関わる領収書、譲渡記録書等については薬局様で採用している在庫管理システムから発行して頂く必要があります。

分譲依頼書							
発行: 2020年09月19日 17:00							
■小分けを希望します							
譲渡元 PASS薬局39 様 ご担当)				〒163-0039 東京都新宿区西新宿0039様 TEL 03-0000-0039/ FAX03-1000-0039			
薬品名	メーカー名	規格	ロット番号	使用期限	数量	金額	
アダラートCR錠10mg					14錠	189.00	
合計						189円	
■小分け希望への返信 (回答を一つ、お選び下さい)							
可		否		備考			
□全量が揃いません。数量欄をご確認下さい。							
■上記の医薬品を譲渡（譲渡元→譲渡先）致します。							
譲渡日 YYYY 年 MM 月 DD 日				備考			
譲渡先 PASS薬局31 様 ご担当)				〒163-0031 東京都新宿区西新宿0031様 TEL 03-0000-0031/ FAX03-1000-0031			
分譲手順							
①PASSシステムから譲渡依頼書を発行（本書面）							
②譲渡元に対し、TEL、FAXにて譲渡可否を確認							
③（可の場合）本書面を印字の上、譲渡元薬局に受取に行く							
④譲渡元は「使用期限」と「製造番号」を記入した本書を付けて譲渡先に薬を渡す							

セキュリティ対策

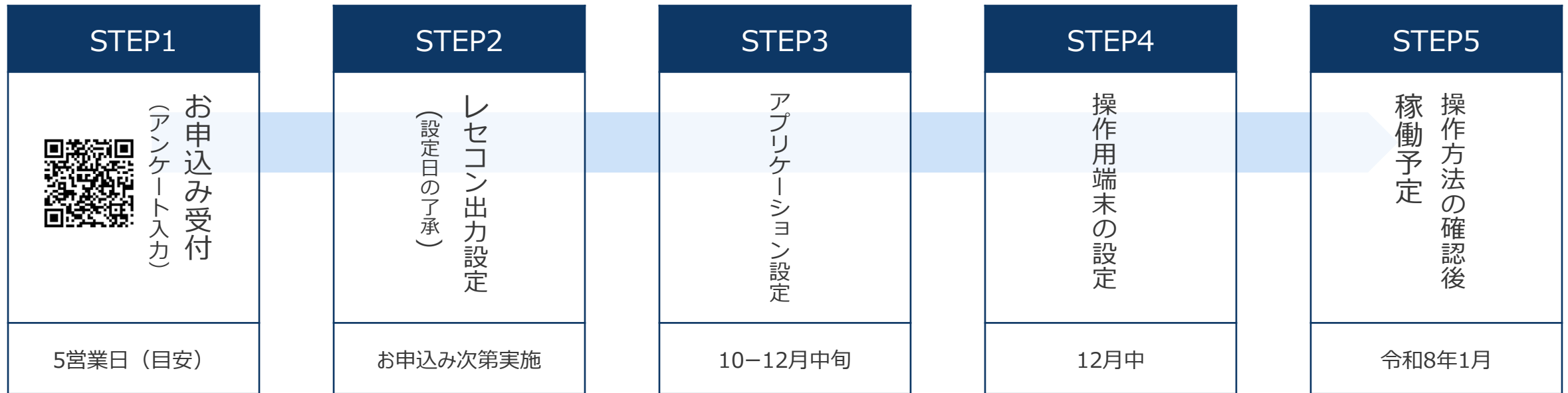
「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」及び
「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」
に準拠したシステム構成・運用しています。



※本サービスでは個人情報情報を削除後にデータをクラウドに集約

2. 参加薬局様の導入フローイメージ ※導入のお申込みは薬剤師会・支部単位でお願い致します

随時フォローアップさせていただきますが、STEP3/STEP4は各薬局様自身での設定を基本とさせていただきます。尚、導入までは、お申込みいただいてから2～3カ月後（令和8年1月）を稼働目標とさせていただきます。



薬剤師会・支部単位での導入説明会后、各薬局にて専用のWEBフォームより参加申込みをいただきます。参加の場合は、必要情報の記入、不参加の場合も、不参加理由を回答願います。

申込頂いた薬局様より順に、当社より、薬局様にメールにてご連絡させていただきます。
(レセパダー様への作業指示書を添付) 設定をご依頼ください
※費用発生の場合がございます

STEP2が完了次第。お客様にて貴社レセコンへのアプリケーションの設定をお願い致します。
※マニュアル・動画ご提供させていただきます。

システムに使用するPC端末をご準備頂き、（現在使用中の端末等でも可能）証明書など設定を行って頂きます。
※マニュアル提供
※設定が困難な薬局様はTELサポート

システム利用開始
※操作動画ご提供予定です

3ヶ月予定

月額費用

無 料

有償支援

- ・導入事務局支援 ・地域医薬品レポート
 - ・医材分譲（開発予定機能）
 - ・電子お薬手帳・処方箋ポータル・監査システム
-

デモ・ご商談のお問合せは

下記よりお気軽にご依頼ください

※お問合せは薬剤師会・支部単位でお願い致します



株式会社ファルモ

電話番号03-5333-0553

t.asou@pharumo.jp

担当 麻生